



かしっこだより

「Chance Challenge Change」

檜邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>



真庭市立檜邑小学校
第38号

令和5年2月14日
校長 山本 信子 発行

令和4年度 紙漉き体験 Part 1

檜邑小学校伝統の紙漉き体験第1回目を2月3日(金)に行いました。1・2・3年生が午前、5・6年生が午後に、檜西和紙工房を訪れ、特別非常勤講師を務めてくださる小川秀雄さんと創作和紙作家の星野詩穂さんに教えていただいたり、助けていただいたりしながら、挑戦しました。

1・2・3年生は、小川さんと一緒にしたり、そばで優しくアドバイスをしていただきながら一人で挑戦したりしました。漉いた和紙は、星野さんが丁寧に台の上で伸ばしてくださいました。

5・6年生は、小川さんにそばで見守っていただきながら、一人で挑戦。「昨年より上手に和紙をすきたい」と意気込んで挑戦しました。1年ぶりの紙漉きは思うようにはいかなかったようですが、真剣に集中して取り組む姿は、かっこよかったです。「何回失敗してもやり直せるから大丈夫。」と、小川さんから声をかけていただき、納得するまで何度も挑戦しました。

小川さん、星野さん、丁寧なご指導ありがとうございます。次回は2月22日(水)に挑戦します。6年生は、いよいよ自分の卒業証書となる和紙を漉きます。

2月3日(金)、5・6年生の紙漉き体験には、取材の方が来られていました。真庭いきいきテレビでの放映は、ウサギメールでお伝えしたとおりです。2月11日付の真庭タイムスにも掲載されています。檜邑ギャラリー会場でも観覧できるようにしていますので、ご都合がつかれる時に、ぜひ、お立ち寄りください。



薬物乱用防止 ～ 学校薬剤師 安部先生に学ぶ ～

2月9日(木)5・6年生が保健学習の一環で、薬物乱用防止について、学校薬剤師の安部先生の授業を受けました。薬は使い方によっては人の生活に役立つものにも害をおよぼすものにもなること、薬物は身体への影響はもちろん、自分だけでなく自分の大切な人にも大きな影響があること等、専門的に教えていただきました。安部先生、大変ありがとうございました。



スピーチタイムで ～ テーマは「樫岳小学校の今」 友だちは少ない? ～

毎週水曜日の朝、全校で行っているスピーチタイム。テーマについて考えたことを交流したり、サークル対話をしたりしています。

2月8日(水)のテーマは、「樫岳小学校の今」でした。11月25日に行った教育環境整備に関する意見交換会で出た課題「樫岳小学校は子どもの数が少ないので友だちが少ない」について、そう思うグループとそうは思わないグループに分かれて、その理由を伝え合いました。この日は8名全員がそろっていませんでしたが、圧倒的にそうは思わないグループの方が大勢でした。その理由は「かしっこで友だちができたから。」「保育園の時に友だちができたから。」「友だち一人一人の存在が大きいから。」「友だちが多いと思ったから。人数が多いからといってもみんなが友だちになるとは限らないし、今、みんな仲が良いので友だちはすくなくないです。」最後の2つの意見は6年生です。大人は児童数が少ないので友だちも少ないのではないかと課題に考えていたことも、子どもたちは友だちの存在の大きさやみんなの仲が良いという良さとしてとらえていることに、感心、そして、感激しました。

また、友だちが少ないと思うと考えた児童は、「この学校だと8人だから少ないと思うけど、他の学校にも友だちはいるし、かしっこで友だちになった人もいる。一緒に遊ぶと友だちになっていける。」という考えを話してくれました。私たち大人にとっては、子どもたちの考える力、伝える力の伸びを感じた時間でした。今後がますます楽しみです。



新聞ワークシートに挑戦!

ポチャ大会の記事がワークシートになり、その問題を解くのに保護者の皆様にご協力いただきました。特に、低学年のワークシートを見せてもらうと、お家の方と一緒に考えた意見も書かれており、心がほっこりしました。高学年は、総合的な学習の時間に、よく考えているからワークシートは簡単だったと教えてくれました。

保護者の皆様、ご協力大変ありがとうございました。



「鬼は外 福は内」

2月3日の節分には、樫岳小学校に可愛い鬼がやってきました。何も知らされていなかった先生たちはびっくり!それでも急遽手に入れた、豆に見立てた新聞紙を投げ、なんとか鬼を追い払うことができました。3年生鬼は、1・2年生教室にも突入!途中、攻守交代して、新聞紙豆まきを楽しみました。日本の伝統行事を楽しむことって大切だと思います。この日、給食も節分献立。節分行事を満喫した1日となりました。

